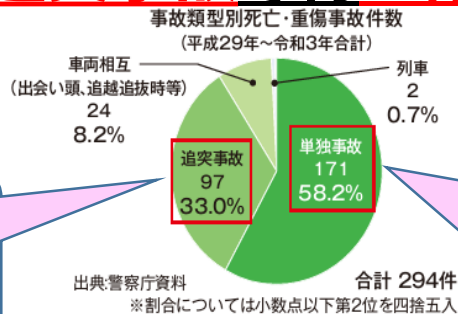




春の農作業に伴う交通事故防止 全国における農耕作業用自動車による交通死亡・重傷事故の特徴 単独事故と追突事故で約9割！



夜間等における追突
夜間は、後続車から農機が発見されにくく追突事故が起こる。



- 1 用水路等への転落**
運転操作ミスや道路環境が悪いことにより、用水路等へ転落
- 2 傾斜地での横転等**
傾斜地等でバランスを崩して横転や、自然に動き始めた農機にひかれる事故

岐阜県でも農機による事故は発生しています！



公道での農機による交通事故防止のための3つのポイント

ポイント1 確実な運転操作とブレーキ連結の確認
農機による死亡事故は、ハンドルやブレーキ操作ミスによる単独事故が多いため、道路状況等に応じた確実な運転を行いましょ。道路走行時は必ず左右のブレーキを連結しましょ。農作業前後に道路上を走行する際は、ブレーキを連結していないと、ブレーキを踏んだときに急旋回して転落、横転する事故につながる恐れがあります。

ポイント2 安全装備（安全キャブ・フレーム）の設置とシートベルトの着用

救命効果の高い安全キャブやフレームが付いているトラクターを利用しましょ（安全フレームは倒さずに使いましょ。）農機による交通事故においても、シートベルト着用の有無により死傷状況が大きく異なります。トラクター等の農機運転中は、シートベルトを着用しましょ。また、ヘルメットの着用にも努めましょ。



ポイント3 車体後部に低速車マークの取り付けや反射材の貼付

一般車両との接触や追突を防ぐためには周囲に気づいてもらうことが大切です。「低速車マーク」や「反射材」を設置しましょ。また、作業機を付いて公道を走行するためには、基本的にランプ類の増設等が必要です。



岐阜県警では交通安全情報を配信しています！

交通安全情報URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/police/kotsuanzen/kotsuanzen-joho/>

ツイッターURL <https://twitter.com/gpkoutsuukikaku>

ツイッター



交通安全情報

